

11.04.2024

プレスメッセージ

Pilz GmbH & Co. KG  
Felix-Wankel-Straße 2  
73760 Ostfildern  
ドイツ  
<https://www.pilz.com>

## ピルツ、産業サイバーセキュリティ・コンサルティングサービス (ISCS) を開始 — セキュリティ保護

オストフィルダゲン, 11.04.2024 - 産業サイバーセキュリティ・コンサルティングサービス (ISCS) を通じて、ピルツのオートメーションのエキスパートが、セキュリティの観点から、企業の設備と機械の保護対策をお手伝いします。このモジュール式サービスパッケージは、セキュリティの脆弱性を検出し、現行の法的要件と今後の変更を踏まえた解決策を見いだすことを目的としています。これにより、企業は設備と機械、そして何より従業員を確実に保護することができます。

セキュリティインシデントは生産ダウンタイムの発生やデータの消失から機械を操作する従業員の身の危険まで、人、機械、企業にさまざまな影響を及ぼします。機械の不正操作は故意であれ意図しないものであれ、操業停止にもつながる恐れがあることから、事前のセキュリティ対策を講じる重要な理由の1つです。議会は産業サイバーセキュリティの重要性を認識しています。EU指令NIS 2、サイバーレジリエンス法および機械規則はヨーロッパの企業に対し、産業サイバーセキュリティの観点から、設備や機械の安全対策を義務付けています。そこで、ピルツはこのたび産業サイバーセキュリティ・コンサルティングサービス (ISCS) を開始します。このサービスにより、企業は直面する危険とその影響を理解でき、CE適合を達成するには法令の変更をどのように実装すべきであるかを知ることができます。

### 人と機械の保護強化への4つのステップ

ISCSは次の4つのモジュールで構成されています：「保護要件分析」、「産業サイバーセキュリティのリスクアセスメント」、「産業サイバーセキュリティのコンセプト」、「産業サイバーセキュリティのシステム検証」。「保護要件分析」では、ピルツのエキスパートが企業を訪問して保護対象とする設備や機械の範囲を特定し、システムの保護目標を決定します。第2のステップの「リスクアセスメント」では、システムのライフサイクル全体を通じての各サブセクションのすべてのリスクを、発生確率も含めて考慮します。その後、ピルツのエキスパートはお客様と、脆弱性や潜在的なハザードの解決策について話し合います。

第3のステップでは、ピルツのエキスパートが攻撃や不正操作、誤操作などによって生じるリスクを防御・軽減するための戦略と対策をまとめた「産業サイバーセキュリティのコンセプト」を作成します。さらに、システムのセキュアな動作を継続的に可能にするための方策や規則、ガイドラインも作成します。最後のステップ、「産業サイバーセキュリティのシステム検証」では、実装された対策の有効性を確認します。

ISCSを完了することで、機械の製造業者やオペレータは産業サイバーセキュリティに万全の備えをすることができ、現在と未来の法的要件（CE適合など）も満たすことができます。

- [産業サイバーセキュリティ・コンサルティングサービスの詳細情報](#)



キャプション:

こちらからテキストと画像をダウンロードできます:

<https://www.pilz.com/ja-INT/company/press/messages/articles/240825>

## Pilz - The Spirit of Safety

ピルツは、オートメーション技術分野の製品、システム、サービスを提供するグローバルサプライヤーです。安全オートメーションの先駆者として、人、機械、環境の安全を創造し続けています。同族企業ピルツの設立は1948年に遡り、現在ではオストフィルダンの本社を拠点として世界各国に42の現地法人・支店、2,500名の従業員を擁しています。

業界の技術リーダーであるピルツは、機械の安全と産業サイバーセキュリティを実現するためのトータルなオートメーションソリューションを提供しています。そのポートフォリオには、センサ、コントローラ、ドライブ技術に加え、産業用通信、診断、視覚化を目的としたシステムが含まれます。また、コンサルティング、エンジニアリング、トレーニングを含む各種サービスも国際的に提供しています。ピルツのソリューションは、機械エンジニアリングの業界にとどまらず、社内物流、包装、鉄道技術、ロボティクスなど、多くの業界で採用されています。

### ピルツのソーシャルネットワーク

ピルツのソーシャルメディアチャンネルでは、ピルツと社員の参考情報の他、オートメーション技術開発に関する最新情報をお知らせします。



<https://www.facebook.com/pilzINT>



[https://twitter.com/Pilz\\_INT](https://twitter.com/Pilz_INT)



<https://www.youtube.com/user/PilzINT>



<https://www.xing.com/companies/pilzgmbh%26co.kg>



<https://www.linkedin.com/company/pilz>

記者向け連絡先

**Martin Kurth**

企業およびテクニカルプレス

+49 711 3409 - 0

[publicrelations@pilz.com](mailto:publicrelations@pilz.com)

**Sabine Skaletz-Karrer**

テクニカルプレス

+49 711 3409 - 7009

[s.skaletz-karrer@pilz.de](mailto:s.skaletz-karrer@pilz.de)